

## 9月議会で 日本共産党 奮闘

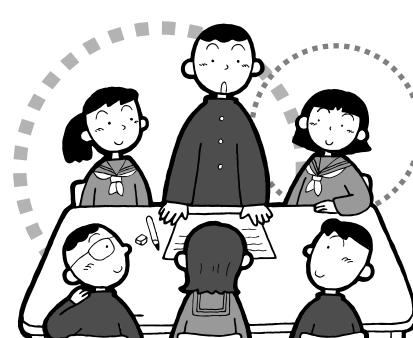
**前年度の余剰金31億は、学童保育の増設、  
高齢者医療費袋代値下げに活用を**

08年9月議会の一般会計補正予算に  
反対

その余剰金のほとんどが二つ  
の基金に積み立てられました。  
日本共産党は、「学童保育ク  
ラブを増設してほしい」「ゴミ  
袋代の値下げしてほしい」など  
の、緊急で切実な市民要求に応  
えるためにも、余剰金は市民の  
ために積極的に活用すべきとし  
て、9月議会一般会計補正予算  
に反対しました。

## 後期高齢者 医療廃止 介護保険料 引下げ

08年9月議会の一般会計補正  
予算に、07年度決算で余った31  
億9千万円が繰り入れられまし  
た。この前年度の余剰金は、新  
市長が実行委員として議会の準備をし、市長が全ての中学生議員に答弁しました。「学校の空調整備を」「安全なまちづくりを」「緑や環境を守って」など、身近な体験を通して感じた要望を真剣に訴える中学生議員。「高齢者や障がい者への優しいまちづくり」や「福祉の充実」を求める声も多く、「入院中の学習の補償」を求める声には「検討する」という前向きの答弁も。傍聴した先生からも「大変りっぱでびっくりした」という感想もよせられました。



## 「小中全校に空調設置して」 「中学生議会」で市長に質問

10月19日、町田市制50周年記念事業の一環として「1日体験議会デイ・中学生議会」が開かれました。市内の公立、私立中学校から31人が参加し、町田市への要望や提案を発表し、本会議場で市長に質問しました。議員が実行委員として議会の準備をし、市長が全ての中学生議員に答弁しました。「学校の空調整備を」「安全なまちづくりを」「緑や環境を守って」など、身近な体験を通して感じた要望を真剣に訴える中学生議員。「高齢者や障がい者への優しいまちづくり」や「福祉の充実」を求める声も多く、「入院中の学習の補償」を求める声には「検討する」という前向きの答弁も。傍聴した先生からも「大変りっぱでびっくりした」という感想もよせられました。



**官製ワーキングプアの見解は  
「ワーキングプアの認識はない」**

担当部長

町田市の全職員の40%弱をしめる非正規雇用職員（嘱託員・臨時職員等）は現在1,840名に

町田市における非正規雇用職員の雇用状況

	人数	勤務時間	勤務日数	給料・報酬・賞金
嘱託員	554	1日8時間	月16日	月額192,000円
臨時職員	1149	1日7.5時間	週5日	時給880円

官製ワーキングプアの見解を求めました。市長の見解に対する官製ワーキングプアの認識は「「ワーキングプア」と、あまりに実態を直視しない市長の答でした。

金も残業代もボーナスもない、この賃金では生活する事もできません。公務労働として雇用されている職員が官製ワーキングプア（働く貧困層）として当たり前のようになります。嘱託員は月給19万2千円、臨時職員は時給880円です。退職

孤独死ゼロを目指した取り組みを県境を越えても利用できるように」と稲城市の例をあげて質しました。八王子医療センター行きのバスの確保、コミュニティーバス、まちっこバスの増便、町田街道の狭い歩道の拡幅についても求めました。歩道拡

幅についても、歩行者の安全な通行に支障がある箇所については都に対して早期改善を求める。担当部長が答弁しました。平和問題では「非核化」と題して、平和都市宣言25周年の今年、駅前などに宣言塔の設置などを平和事業の拡充をと質しましたが、担当部長は「節目の年に記念事業を行う」と答えました。

本町田中は「廃校ありき」ではなく、存続を含めて子ども、父母、地域と十分に話し合い、耐震工事と学校給食は早期に実施を」と質問。学校教育部長は、「給食は来年実施する。『廃校やむなし』の声があり検討中だ。よく保護者の話を聞いて対応する」と答弁。市長の政治資金パーティー事件について、「手帳の改ざん問題の真相を明らかにせよ」との質問に市長

**とのむら健一** **（七九三）五四五八**  
本町田中は「廃校ありき」ではなく、存続を含めて「話し合い」をよく保護者の話を聞き対応する

は、「2年前の8月臨時会で説明している」とウソをつき、眞実を語りませんでした。防災無線の増設など公共用地や聞こえにくい場所に設置していく」と答えました。

## 市民の安全守る 災害対策 など

日本共産党提出

「妊婦健診助成」と「介護保険制度」に対する国庫負担引き上げ求める意見書可決

一般質問で提案

9月議会は、通常の補正予算と07年度決算認定等33議案が審議されました。65才以上の住民税を年金から天引きするための「市税条例」改正に日本共産党は反対しました。08年補正予算、07年決算認定は市民の暮らしに使うよう求め、反対しました(3面参照) 日本共産党は一般質問で切実な声を実現するため奮闘しました。

**細野りゆう子** **（七九六）一六三**  
無料妊婦健診の回数拡大を

**担当部長** 「さらなる拡大は研究課題」

にあたっては基金を取り崩し保険料を引き下げるよう求めました。「基金を取り崩して保険料引き下げができる。長期的にみて検討する」と答弁しました。



### 学童保育クラブの充実を求める請願が採択

市長提出議案、議員提出議案、請願の主な項目	日本共産党	民主・社民・ネット	まちだ新世紀	公明党	自民党	表決
○提出、賛成 ○賛成 ×反対 △一部賛成	×	○	○	○	○	可決
08年一般会計補正予算	×	○	○	○	○	認定
07年一般会計・各特別会計決算認定について	×	○	○	○	○	認定
07年病院事業会計決算認定について	×	△	○	○	△	修正可決
*町田市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	×	△	○	○	△	修正可決
*町田市病院事業管理者の給与等に関する条例	×	△	○	○	△	修正可決
*町田市病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例	×	△	○	○	△	修正可決
町田市市税条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	可決
社会保障費抑制路線を撤回することを求める意見書	○	○	×	×	×	否決
妊婦健康診査助成にかかる財政措置を求める意見書	○	○	○	○	○	可決
イラクだけでなく、インド洋からも自衛隊の早期撤収を求める意見書	○	○	×	×	×	否決
介護保険制度の国庫負担の引き上げを求める意見書	○	○	×	○	○	可決
米原子力空母ジョージ・ワシントンの横須賀配備に反対する意見書	○	○	×	×	×	否決
障害者自立支援法の抜本的見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	可決
学童保育クラブの充実を求める請願	○	○	△	○	○	採択
「忠生地区子どもセンター」早期の建設を求める請願	○	○	○	○	○	採択
町田市障がい福祉事業計画の早急な具体化を求める請願	○	○	△	○	○	採択
「指定管理者選定については児童・保護者の意見が反映される事」を求める請願	○	○	×	○	△	採択
*地方公営企業法全部適用に関する条例 (修正案可決後それを除く原案可決)						



町田市役所の非核宣言碑

町田市役所の資格証交付件数

	2007年4月	2008年4月
世帯数	2,428世帯	2,250世帯
うち子ども(15歳以下)	406人	320人

子どもの資格証(大)と一般的の国保証(小)



8月の集中豪雨の被害現場を視察する党市議団